

Omamoriクライアント利用規約(β版)

Omamoriクライアント利用規約(β版)(以下「本規約」といいます。)は、株式会社Omamori(以下「当社」といいます。)が提供する、Omamori(以下「本サービス」といいます。)の利用に関する条件を、本サービスを利用するクライアントと当社との間で定めるものです。

なお、カウンセラー会員についての本サービスの利用に関する条件は、Omamoriカウンセラー利用規約(β版)(以下「カウンセラー規約」といいます。)において定めています。

第1条(用語の定義)

本規約において使用する以下の用語の意味は、各々以下に定めるとおりとします。

1. 「当社」とは、本サービスを運営する株式会社Omamoriのことをいいます。
2. 「本会員」とは、本サービスへ会員登録している全ての方をいいます。
3. 「クライアント会員」とは、本規約第4条に従って会員登録を行った方のことをいいます。
4. 「カウンセラー会員」とは、当社が別途定めるOmamoriカウンセラー利用規約(β版)に従い、本サービスに登録している臨床心理士または公認心理師の資格保有者の方をいいます。
5. 「会員希望者」とは、会員登録を希望する本会員以外の方をいいます。
6. 「担当カウンセラー」とは、クライアント会員が予約中のカウンセラー会員のことをいいます。
7. 「カウンセリング」とは、当社のシステムまたは当社が指定する手段を利用して、カウンセラー会員と一対一で実施する相談行為のことをいいます。
8. 「心理相談」とは、カウンセリング前にクライアント会員が悩みを投稿し、それについてカウンセラー会員から回答をもらう行為をいいます。
9. 「プラン」とは、提供時間と提供料金を含むカウンセリングのサービス内容のことをいいます。

第2条(本規約の範囲と変更)

1. 本規約は、本サービスの提供条件及び本サービスの利用に関する当社とクライアント会員との間の権利義務関係を定めることを目的とし、クライアント会員と当社との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されます。
2. 当社は、クライアント会員の承諾を得ることなく、当社が適当と判断する方法でクライアント会員に通知することにより、本規約を変更できるものとします。
3. 当社が本サービス用サイト上で掲載する本サービスの利用に関するルール(他規約、ガイドライン等)は、そのルールの名称を問わず、本規約の一部を構成するものとします。

4. 本規約の内容と、前項のルールその他の本規約外における本サービスの説明等とが矛盾・抵触する場合は、当該説明等の規定を優先させる旨の特段の定めがない限り、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

第3条(法令等の順守)

1. クライアント会員は、本サービスを利用する時点における健康状態等を考慮し、クライアント会員の自由な選択・判断・意思にもとづき、本サービスを利用するものとします。
2. 本サービスは医師法等法令を遵守し、カウンセラー会員は医療行為となる診療行為、診断行為および投薬指導等は一切いたしません。医学的診断や治療の目的で本サービスを利用することはできないことをあらかじめご了承ください。
3. クライアント会員は、クライアント会員自身が医療を必要な心身の状況にあると判断した場合、または通院中や既に主治医及び担当心理職が存在する場合はその医療機関、主治医や掛かりつけの心理職へ事前にご相談の上、ご利用ください。それをしなかったことにより生じた損害については、クライアント会員が負うものとします。
4. 当社は公認心理師法第42条に従い、クライアント会員が公認心理師資格を保有したカウンセラー会員へカウンセリングの予約をした場合、クライアント会員が自身の主治医からの治療方針や利用にあたってのご指示を、カウンセラー会員に伝えるものとします。

第4条(会員登録)

1. 当社が定める本サービスを利用するためには、会員登録を行い、クライアント会員になる必要があります。
2. 会員希望者は、当社の用意する登録手段で会員登録を行い、当社が承諾する旨の通知を発した時点で、会員登録が完了しクライアント会員になります。
3. 会員希望者が次に掲げる事項に該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合、当社は当該会員希望者からの登録を承諾しないことがあります。この場合、当社は拒絶の理由に関し一切の説明義務及び損害賠償義務を負いません。
 - 前項に定める登録に不備(虚偽、誤記、記入漏れを含むが、これらに限りません。)がある場合
 - 会員希望者が重複して会員登録を行った場合
 - 会員希望者が過去に本規約違反等をしたことにより、会員登録の抹消、クライアント会員資格の利用停止などの措置が行われたことがある場合
 - 自殺願望や希死念慮がある場合および自傷・他害のおそれのある場合
 - 18歳未満の方(一般法人会員として法人が定めた場合を除く)
 - 被成年後見人、被保佐人または被補助人のいずれかであり、利用申請時に後見人、保佐人または補助人の同意等を得ていない場合
 - 会員希望者が暴力団等反社会的勢力(第16条にて定義します。)と関係を有し、又は公序良俗に反する事業を自ら行っている場合
 - その他、会員希望者をクライアント会員とすることが不適切であると当社が判断した場合

第5条(登録情報の変更)

1. クライアント会員は、当社に届け出ているメールアドレスまたは電話番号に変更が生じた場合には、速やかに本サービス上で所定の変更手続を行う方法により、登録内容の変更届出を行うものとします。理由を問わずメールアドレスまたは電話番号を変更しなかったことにより、当社からの連絡や本サービスの通知が届かなかった場合は、連絡や通知がなされたものとして扱います。
2. クライアント会員に対する当社からの通知は、通知時において、本サービスに登録されているクライアント会員のメールアドレスにメールを送信することをもって通知したものとみなします。
3. クライアント会員は、当社からクライアント会員宛に送信される電子メールの受信を拒否する設定等を行ってはならないものとし、受信拒否設定やクライアント会員のメールアドレスが変更された等の事情により、当該クライアント会員に配信されたメールがエラー等により不着であった場合でも、当社からの通知の発信時をもって通知がなされたものとみなします。
4. 当社は、当該クライアント会員に配信されたメールがエラー等になった場合、当該メールアドレスへのメールの配信を止めることができますものとします。

第6条(利用停止等)

1. クライアント会員が、以下のいずれかに該当する場合には、当社は、当該クライアント会員に対して事前に通知することなく、当該クライアント会員による本サービス用サイトへのアクセスを禁止する等の適切な措置をとることができるものとします。なお、当社は当該措置を行った理由について、当該クライアント会員に開示する義務を負いません。
 - 本規約またはガイドラインに違反したとき
 - クライアント会員が、自傷・他害のおそれがある場合、および自殺願望や希死念慮があると当社または担当カウンセラーが判断したとき
 - クライアント会員が当社のコンピューターに保存されているデータを当社に無断で閲覧、変更若しくは破壊したとき、又はそのおそれがあると当社が判断したとき
 - クライアント会員の本サービス利用態様が公序良俗に反していると当社が判断したとき
 - 自ら又は第三者を利用して、次の(a)から(e)のいずれかに該当する行為を行ったとき
 - (a)暴力的な要求行為
 - (b)法的な責任を超えた不当な要求行為 (c)取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
 - (d)風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて相手方(カウンセラー会員や当社等)の信用を毀損し、又は相手方(カウンセラー会員や当社等)の業務を妨害する行為
 - (e)その他、(a)から(d)のいずれかに準ずる行為
 - その他、当社が当該クライアント会員に対し本サービスの提供を継続することが不相当であると判断したとき
2. クライアント会員が、前項の各号の一つに該当する場合、当社は、当該クライアント会員に対して事前に通知することなく、前項に定める措置に加え、当該クライアント会員の登録を

抹消し、又は当該クライアント会員のクライアント会員資格を一時停止する等の適切な措置をとることができるものとします。

3. 前二項に定める措置は、当社から当該クライアント会員に対する損害賠償請求を行うことを妨げるものではありません。また、前二項に定める措置を行ったことについて、当社は一切の損害賠償義務、金銭返還義務を負いません。

第7条(退会)

1. クライアント会員は、当社所定のアカウント抹消手続を行うことにより、いつでも本サービスの退会をすることができます。
2. クライアント会員は、退会手続を行った場合、当社で利用していたクライアント会員のアカウントに関する一切の権利を失い、本サービスで実施したカウンセリング内容等の閲覧ができなくなるものとします。
3. 退会にあたり、当社に対して負っている債務がある場合は、会員は、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払いを行わなければなりません。
4. クライアント会員が退会手続を完了した場合、又はその理由を問わず、当社とクライアント会員との間の本規約に基づく契約が終了した場合であっても、第7条(退会)、第14条(禁止行為)、第15条(ID及びパスワードの管理)、第16条(個人情報等の取り扱い)、第17条(知的財産権)、第18条(免責事項)、第19条(反社会的勢力への不関与)、第20条(分離可能性)及び第22条(準拠法、合意管轄)の規定については、その効力を有するものとします。

第8条(サービス)

1. クライアント会員は本サービスを通じて、カウンセラー会員に対し、チャット形式、ビデオ形式またはその他当社所定の方法により、心理相談又はカウンセリングを受けることができます。なお、本サービスの全ての機能(心理相談・カウンセリング含む)をご利用するためには、あらかじめ本規約第4条に従って会員登録をし、クライアント会員になる必要があります。
2. カウンセリング実施前の心理相談(第1条参照)を行うことを希望する場合、自身の相談したい内容等の情報を当社の用意する手段と形式で投稿することで利用することができます。心理相談へのカウンセラー会員からの回答は原則24時間以内といたしますが、必ずしもその限りではありません。また、回答においてカウンセラー会員の選択はできないものとし、カウンセラーからの回答が得られない場合もございます。
3. カウンセリングの予約成立は、決済が発生した時です。カウンセリングを行うことを希望する場合は、クライアント会員は1名のカウンセラー会員に対して日程等の必要事項を記入して実施日時の48時間前までに予約をします。クライアント会員からの予約後すぐに決済が実行されます。
4. 前項の予約成立を基に、予約をしたカウンセラー会員がクライアント会員の担当カウンセラーとなります。
5. ビデオ形式は、原則クライアント会員自身の顔を出してのカウンセリングとなります。

6. クライアント会員はその状態の予後を正確に担当カウンセラーへ把握させるため、また当社のサービス向上のため、担当カウンセラーが各カウンセリングの記録をとることに同意します。カウンセリングの記録は原則当社と担当カウンセラーの間でのみ共有され、それ以外のカウンセラー会員には共有されません。ただし、担当カウンセラーの責任において、必要に応じ外部の機関(医療機関など)と情報共有をする場合は、クライアント会員との間で情報共有について同意をした上で実施することとします。
7. 予約の成立から当該予約のカウンセリングが終了するまで、予約したカウンセラー会員以外のカウンセラー会員へのカウンセリングの予約はできないものとします。ただし担当カウンセラーが了承または当社が認定した場合、クライアント会員の身体に緊急性がある場合はその限りではありません。
8. 当社では、カウンセリングの効果を最大限に高めるため、担当カウンセラーを頻繁に変更することを推奨しておりません。その為、クライアント会員が担当カウンセラーの変更希望を申し出た際、クライアント会員の要望に添えない場合が発生する可能性がありますので、予めご了承ください。
9. 本サービスでは、クライアント会員が心理的に抵抗を感じることなくカウンセリングを受けていただける環境を提供するために、クライアント会員とカウンセラー会員が、心理支援上以外の明確な人間関係(血縁、友人、同僚等)を、同時期に持っている状態(以下「多重関係」といいます。)を予め防ぐように努めています。予約後段階において多重関係が発生した場合、クライアント会員の同意なく予約をキャンセルまたは当社から担当カウンセラーの変更を要請する可能性があります。予めご了承くださいとともに、クライアント会員が多重関係に当たると判断したカウンセラー会員への予約することをお控えください。

第9条(料金等)

1. 本サービスの利用料金は、各カウンセラー会員が定めたプランに表示する価格とします。
2. クライアント会員は、各カウンセラー会員が定めるプランの変更及び料金の変更については、それに従うものとします。クライアント会員へは、事前の通知なくプランや料金の変更されますので、予めご了承ください。

第10条(キャンセル・返金)

1. クライアント会員は予約確定後、当社が定める一定の期間内に限り、予約のキャンセルを行うことができます。
2. 当社が提供する本サービスに関する全ての決済は、決済代行会社Stripe社を介して行われ、特段の定めがない限りはStripe社の利用規約が優先され、それを遵守いたします。
3. クライアント会員は予約日時の24時間前までキャンセルを行うことができます。
4. クライアント会員は予約をキャンセルした際、キャンセル料として予約時に決済した金額の5%を差し引いて返金を行うことに同意するものとします。
5. クライアント会員は、カウンセラー会員の都合により、予約がキャンセルされる場合があることに同意するものとします。
6. カウンセラー会員や当社の都合で、予約のキャンセルまたはカウンセリングの中断がなされた場合は、当該予約の利用料金を全額返金します。

第11条(相談記録等)

1. 当社は、クライアント会員が本サービスを利用した証明書の発行を希望される場合、以下の項目において記載した利用証明書を書面又は電子ファイル形式で発行いたします。なお、クライアント会員は発行手数料として金5,500円(税込)を当社に支払うものとします。
 - 利用開始日
 - 利用最終日
 - 利用日時
 - 相談内容の分類
 - 担当カウンセラー名
2. 前項における利用証明書を超えた詳細の開示請求や、口頭説明等をご希望される場合は、別途当社へ問い合わせください。その際、クライアント会員は、金11,000円(税込)を当社に支払うものとします。

第12条(サービスの変更)

1. 当社は、理由の如何を問わず、クライアント会員に事前に通知することなく、本サービスの内容の全部又は一部を変更又は追加することができるものとします。
2. 前項に基づく本サービスの提供の全部または一部の変更又は追加により、クライアント会員又は第三者に生じた不利益、損害については、当社に故意又は重過失がある場合を除き、その責任を負わないものとします。

第13条(サービスの停止・終了等)

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、クライアント会員に事前の通知および承諾を要することなく、本サービスの全部又は一部の提供を停止又は終了することができるものとします。
 - 本サービス提供のためのコンピューターシステム(以下、「システム」といいます。)の定期保守および緊急保守の場合
 - 火災、地震、洪水、落雷、大雪等の天変地異、また戦争、内乱、テロ、暴動、騒擾等の社会不安によりシステムの運用が困難になった場合
 - システムの不良および第三者からの不正アクセス、コンピューターウィルスの感染等により、システムの運用が困難になった場合
 - 当社が契約している電話会社、運送会社またはプロバイダから適切なサービスを受けられなかった場合
 - 予測不可能なシステム障害が生じた場合
 - 当社が技術的に対応不可能な事由が生じた場合
 - 行政機関・司法機関から相当な根拠に基づき要請された場合
 - 法令等の改正、成立等により本サービスの運営が困難となった場合
 - その他やむを得ずシステムの停止または中止が必要と当社が判断した場合

2. 前項に基づく本サービスの提供の全部または一部の提供を停止又は終了したことによりクライアント会員又は第三者に生じた不利益、損害については、当社は一切の責任を負いません。

第14条(禁止行為)

1. クライアント会員は、本サービスの利用に当たり、以下の行為を行ってはならないものとします。
 - 本規約に違反する行為
 - 本サービスの提供する情報(全部、一部を問いません)を、当社の事前の同意なしに、複製もしくはその他の方法により再生、複製、送付、譲渡、頒布、配布、転売又はこれらの目的で使用するために保管する行為
 - 他人の知的財産権を侵害する行為
 - 他人のプライバシーを侵害する行為
 - 他人の名誉・信用等を侵害する行為
 - 公序良俗に反する行為
 - 犯罪的行為又は犯罪的行為に結びつく行為
 - 事実に反した情報及び架空の情報を提供する行為
 - 研究・学術調査を目的として情報を提供する行為
 - 当社、カウンセラー会員および提携機関や団体に対し虚偽の情報を提供する行為
 - 当社が特に許可をした場合を除き、営業、宗教活動および政治活動を目的とする情報を提供したり、カウンセラー会員に対して連絡を取る行為
 - 当社や本サービスの運営を妨げたり、信用を毀損する行為
 - 当社の管理するサーバーに対して、コンピュータウイルスなどの有害なプログラムを配信する行為
 - 本サービス及び本サービスに関連して使用されている全てのソフトウェア又はプログラム等についてリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アSEMBルその他改変等を行う行為
 - IDやパスワードを不正に使用する行為
 - カウンセリング予約のキャンセルを主たる理由なく繰り返す行為
 - 同一のクライアント会員が複数の会員登録をする行為
 - カウンセリング・相談の内容、画像、動画もしくは音声を当社に無断で公開する行為、またはそのおそれのある行為
 - 法令に違反する行為又は法令に違反するおそれのある行為
 - その他、当社が不適切であると判断する行為

第15条(ID及びパスワードの管理)

1. 本サービスの全てのアカウントは、会員登録時にクライアント会員自身で設定したID(メールアドレス等)およびパスワードに紐づいています。クライアント会員は、ID及びパスワードの管理責任を負うものとし、当該ID及びパスワードを第三者に知られるような態様で管理してはならないものとします。この義務を怠ったことにより損害が生じても当社は、一切の責任を負いません。

2. ID及びパスワードを用いてなされた本サービスの利用は、全て当該ID及びパスワードの発行を受けたクライアント会員本人によりなされたものとみなし、当該ID及びパスワードの不正利用により当社又は第三者が損害を被った場合には、当該ID及びパスワードを使用した者がクライアント会員本人であるか否かを問わず、当該クライアント会員は当該損害を賠償するものとします。
3. 当社は、クライアント会員に対し、定期的にパスワードを変更することを推奨いたします。また、パスワードを紛失及び第三者等に漏洩した可能性がある場合には、自身で設定したパスワードを速やかに変更することに義務を負うものとします。これらを怠ったことにより損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。
4. 当社は、クライアント会員に対し第三者から推測されにくいパスワードを使用することを推奨いたします。これを怠ったことにより損害が生じても当社は、一切の責任を負いません。
5. クライアント会員はID及びパスワードを第三者に利用させたり、貸与、譲渡、売買、質入等を行うことはできないものとします。
6. 当社は、一定回数以上にわたりログインに失敗したなど、クライアント会員のID及びパスワードに不正利用の可能性があるると判断した場合は、当該ID及びパスワードを利用停止とすることができるものとします。その場合、クライアント会員は当社が定める手続に従い、利用停止の解除を行うこととします。

第16条(個人情報等の取り扱い)

1. 当社は、クライアント会員が登録した個人情報、クライアント会員が当社のサービスを通じて当社に提供した個人情報、その他の本会員が当社に提供したすべての情報(以下総称して「提供個人情報」といいます。)を本サービスの「プライバシーポリシー」に基づき、適切に取り扱うものとします。
2. 当社はクライアント会員に対して、メールその他の方法により、広告(当社のものに限らず、提携先企業、カウンセラー会員を含むがこれに限りません。)を含む情報提供を行うことができるものとし、クライアント会員は、これに同意するものとします。なお、クライアント会員が情報提供を希望しない場合は、情報提供を行わないものとします。
3. 当社の提携先企業や広告主企業のウェブサイト等は本サービスとは別個のプライバシーポリシーを設けていますので、それぞれご確認ください。
4. クライアント会員が、当社、クライアント会員自身、他のクライアント会員、カウンセラー会員又は第三者に不利益を及ぼす行為をしたものと当社が判断した場合は、当社はクライアント会員情報を当該第三者や警察または関連諸機関に通知することができます。
5. 裁判所、検察庁、警察、税務署、弁護士会、消費者センター又はこれに準じた権限を有する機関、又は当社に対して秘密保持義務を負う者から、クライアント会員情報についての開示が求められた場合は、当社の権利、信用や財産を保護する目的で情報の全部または一部を開示するものとし、クライアント会員はこれに予め同意するものとします。
6. 当社は本サービス運営事業を他社に譲渡した場合、当該事業譲渡に伴い本規約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びにクライアント会員の登録情報、提供個人情報その他の情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、クライアント会員は、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

7. 当社は、本サービスを通じて得た情報やクライアント会員から提供又は入力された情報(これらの情報には、個人又は法人を特定する情報を除いたうえでのアンケート情報等を含みます。)を、情報の分析や評価をし、第三者への情報提供等のために利用することがあります。
8. 当社は、本サービスの運営にあたりやむを得ず必要と認める場合、心理相談の内容、カウンセリングのやり取り又はカウンセラー会員間のやりとりの具体的内容を知得することがあります。

第17条(知的財産権等)

1. クライアント会員は本サービスを通じて提供されるコンテンツの知的財産権が全て当社に帰属することに同意するものとします。
2. カウンセリングや相談のデータ及びその記録は、当社に帰属し適切に管理されるものとします。ただし、当社はカウンセラー会員に対し、クライアント会員の保護を目的とする場合、医療機関やクライアント会員の配偶者または2親等以内の親族へ記録を共有することを予め許可するものとし、クライアント会員は予め同意するものとします。
3. 本サービス又は広告の中に提供、掲載されているコンテンツは、著作権法、商標法、意匠法等の各種法令によって保護されています。
4. 目的の如何を問わず、当社のコンテンツの無断複製、無断転載その他の無断二次利用行為等の国内および国外の著作権法およびその他の法令により禁止される行為が発見された場合には、当社は直ちに法的措置をとるものとします。
5. 本条の規定に違反して第三者との間で何らかの紛争が生じた場合、クライアント会員はその責任と費用において、かかる紛争を解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
6. クライアント会員が当社に提供したすべての情報(以下「提供情報」といいます。)に関する著作権その他の権利(著作権法第27条及び第28条の権利を含みます。)は、クライアント会員が本サービスに対して当該情報を送信した時点で当社にすべて譲渡されます。また、クライアント会員は、提供情報に関する著作者人格権(公表権、氏名表示権、同一性保持権)を行使しないこともあらかじめ承諾するものとします。
7. 本サービスの決済に関する提供情報は、決済代行会社Stirpe社が定める利用規約またはプライバシーポリシーに従いStirpe社に帰属します。
8. クライアント会員は提供情報の権利帰属に関して、当社に対して、いかなる権利の主張及び行使を行わないものとします。

第18条(免責事項)

1. 当社は、本サービスがクライアント会員の特定の目的に適合すること、期待する機能、正確性、有用性を有すること、クライアント会員による本サービスの利用がクライアント会員に適用のある法令または業界団体の内部規則等に適合すること、および不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。
2. 当社は、当社による本サービスの提供の中断、停止、終了、利用不能または変更、会員が本サービスに送信したメッセージまたは情報の削除または消失、会員の登録の抹消、本

サービスの利用による登録データの消失または機器の故障もしくは損傷、その他本サービスに関して会員が被った損害につき、賠償する一切の責任を負わないものとします。

3. 当社は、故意又は重過失等の理由により責任を負う場合、過去12か月間に会員が本サービスを通じて支払った金額を超えて賠償する責任を負わないものとします。また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害、および逸失利益にかかる損害については、賠償する責任を負わないものとします。
4. 本サービスから他のウェブサービスへのリンク、または第三者のウェブサービスから本サービスへのリンクを提供している場合、当社は当該リンク先のウェブサービスの内容、利用およびその結果等(適法性、有効性、正確性、確実性、安全性、最新性および完全性を含みますが、これらに限られません。)については、いかなる責任も負わないものとします。
5. 当社は、本会員の登録内容に従い事務を処理することにより、当社の債務を履行し免責されるものとします。
6. 本サービスに関連してクライアント会員とカウンセラー会員、提携機関や団体、他の会員または第三者との間において生じた取引、連絡、紛争等については、当社に故意又は重過失がある場合を除き、一切の責任を負いません。
7. 本サービス上で実施されるクライアント会員による心理相談への回答は、カウンセラー会員が担当することとし、当社が心理相談を担当することはありません。さらに、心理相談への回答が遅延する可能性があること、また全ての心理相談に必ず回答がなされることは保証されないことについて、クライアント会員は予め了承のうえ心理相談を行うものとします。
8. 本サービスはオンラインによるカウンセリング・相談のプラットフォームの提供を目的としているものであり心理支援です。診察、治療行為を目的として利用することはできません。本サービスにおけるカウンセラー会員によるカウンセリングや心理相談への回答は診察、治療行為ではありません。会員はこのことを十分認識した上で自己の責任において本サービスを利用し、必要な場合には適切な医療機関の受診等を自身の判断で行ってください。
9. 本サービス上で実施されるカウンセリングは、クライアント会員の心理的援助や問題解決支援を行うことを目的としています。医療行為等の法令に違反する行為は含まれず、またクライアント会員の健康改善及び問題解決について保証をするものではありません。
10. クライアント会員は、必要な機器やソフトウェア、通信手段など、本サービスを利用するための準備を自己の費用と責任において行うものとします。当社は本サービスにアクセスするための準備や方法等については一切関与しないものとします。
11. 本カウンセリング・相談契約に関連して生じた問い合わせ、苦情、請求、紛争等については、原則クライアント会員とカウンセラー会員との間で解決するものとします。これらの紛争等については、当社に故意又は重過失がある場合を除き、いかなる責任も負うことなく、また、その解決に関与する義務を負わないものとします。

第19条(反社会的勢力への不関与)

1. クライアント会員は、自身が暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他反社会的勢力(以下「暴力団等反社会的勢力」といいます。)に所属又は該当せず、かつ、暴力団等反社会的勢力と関与していないことを表明し、将来にわたっても所属若しくは該当、又は関与しないことを確約するものとします。

2. 当社は、クライアント会員が暴力団等反社会的勢力に所属若しくは該当する、又は正当な理由なく関与していると判断した場合、当該クライアント会員に事前に通知等を行うことなく、当該クライアント会員の本サービスサイトへのアクセスを禁止し当該クライアント会員が行った相談内容の削除等の適切な措置を講じることがあります。
3. 当社は前項の措置によるクライアント会員の損害を賠償する責任を一切負わないものとします。

第20条(分離可能性)

1. 本規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りのその他の条項、及び一部が無効又は執行不能と判断された条項の残りの部分は、継続して完全にその効力を有するものとします。

第21条(協議)

1. 本サービスの利用に関して、本規約または当社の指導、対応により解決できない問題が生じた場合には、当社と会員との間で双方誠意をもって話し合い、これを解決するものとします。

第22条(準拠法、合意管轄)

1. クライアント会員と当社との間における紛争については、日本国法を適用し、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。また、本規約は、日本国法に準拠し、解釈されるものとします。

附則

制定:2022年5月1日